

うではどうやって動く？

予想を立てるときの評価基準

S

うではどういうしくみで動くかについて、予想を根きよと共に説明でき、何と関係付けたことでその予想が生まれたかを説明できている。

A

うではどういうしくみで動くかについて、予想を立てることができ、予想の根きよを説明できている。

B

うではどういうしくみで動くかについて、予想を立てることができているが、予想の根きよを説明することができていない。

C

うではどういうしくみで動くかについて、予想を立てることができていない。

具体的な記述の例

※予想が事実とはちがっていても、理由が示せていればこの段階では質が高いと考える

「予想」

かたの部分とうでのほねはひもでとめられていて、モーターのようなものでまき取られるとうでが曲がる。

「予想の根きよ」

カニの足にはひものようなものがあって、引っばると曲がったので、人にも同じようなものがあると思ったから。また、そのひもがまき取られることで、ふくらんで力こぶができると思ったから。

「予想の立て方について思ったこと」

うでが動くしくみについて、カニの足がひものようなもので引っばられて曲がるしくみと関係付けることで、予想の理由が説明できた。また、うでを曲げると力こぶができることと、モーターでひもをまき取ったときのようすと関係付けることで、予想の理由が説明できた。

「予想」

かたの部分とうでのほねはひもでとめられていて、それが引っばられるとうでが曲がる。

「予想の根きよ」

カニの足にあるようなひもが人のうでもあると思ったから。

「予想の立て方について思ったこと」

ヒントがあったから予想できた。

「予想」

うでの中のひものようなものが引っばられることで曲がる。

「予想の根きよ」

なんとなく。

「予想の立て方について思ったこと」

むずかしかった。

「予想」

ほねが曲がる。

「予想の根きよ」

わからない（書けていない）

「予想の立て方について思ったこと」

むずかしかった。